

令和6年度下館小学校コンプライアンス確保のための取組

1 目的

全ての教職員が「自分事として考える」場を日常的かつ継続的に設けるとともに、研修や啓発の工夫を通して、不祥事の未然防止を図る。

2 コンプライアンス確保に向けた重点テーマ

「報連相確 一枚岩」

このテーマは、本校に勤務する全ての教職員に対して適宜周知している。どんな些細な情報でも普段から報告、連絡、相談、確認、(記録)をする習慣を付けることで、不祥事のみならず、人的なミスも未然に防ぐことができると考える。そのために、何でも言い合える、何でも相談できる、風通しのよい職場環境づくりに努める。

3 コンプライアンス研修年間計画

月	主な取組	担当
4月	今年度の活動計画 研修①・教職員の服務規律 ・信用失墜行為の確認 ◇第1回コンプライアンス研修、第1回アクション会議	校長、教頭
5月	研修②・危機管理マニュアルの確認 ・著作権について	7年部
6月	研修③・情報セキュリティ、ネットトラブルの未然防止 ◇第2回コンプライアンス研修	外部講師(ICT 支援員)
7月	研修④・体罰、暴言の禁止	6年部
8月	研修⑤・リスクマネジメント	7年部
9月	研修⑥・個人情報の適切な管理、守秘義務 ◇第3回コンプライアンス研修、第2回アクション会議	5年部
10月	研修⑦・飲酒(酒気帯び)運転の根絶	4年部
11月	研修⑧・交通違反	3年部
12月	研修⑨・わいせつ・ハラスメント ◇第4回コンプライアンス研修、第3回アクション会議	2年部
1月	研修⑩・学校徴収金	1年部、事務職員
2月	研修⑪・年度末に向けて、服務規律の確認、各規定の見直し	教頭
3月	研修⑫・今年度の反省と次年度の計画	校長、教頭

4 県教育委員会発行「One IBARAKI」の積極的な活用

- ・「One IBARAKI」の読み合わせ
- ・セルフチェックシートへの記入及び確認

5 校内の物的・人的環境の整備

- ・室内が隅々まで見渡せるような整理・整頓の徹底及びロッカー等配置の工夫
- ・日直や管理職による日常的な校内巡視体制の整備
- ・校務用と個人所有の機器(スマートフォン、デジタルカメラ等)の区別の徹底

以上のような対策のもとに、教職員の服務規律の徹底を図ります。

令和6年7月29日 筑西市立下館小学校長